




伊那市地域おこし協力隊 活動紹介
令和7年度上半期（令和7年4月～令和7年9月）

ミッション名	inadani sees 森のインキュベータ	氏名	塚田 里菜
--------	---------------------------	----	-------

区分	活動内容	今後の対応
業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ inadani seesの企画運営、起業精神を育てるイベント等の企画・運営 ・ 地域の林業、木材産業の振興、人材育成 ・ 林業、木材産業と福祉分野等異業種とのマッチング 	<p>活動予定</p> <p>農と森を多角的に捉えた学びに繋がるイベントの企画・運営 フォレストカレッジin伊那谷・木曾谷への協力や自主企画による利用者コラボレーションなど、下半期以降の実施を見据えた企画立案・調整を進めていく。</p> <p>利用者との関係構築 上記のイベント企画だけでなく、日常的な利用者との交流などを行い、利用者同士や外部機関との有機的な連携が徐々に生まれる仕掛けや機械の創出を検討する。</p>
これまでの活動内容	<p>① 人材育成・学びの場づくりの推進 sees school 2025（全6回）の企画運営を担当。上半期は4・6・8月に実施。「地域ではじめる小商い」をテーマに、伊那谷エリアを中心に地域自然資源を扱う事業者12名が参加し継続的な学びを図る。</p> <p>▼写真① sees school</p>  <p>② 施設利用促進および利用者増施策の実施 オフィス募集に関する説明会や、シェアオフィスの周知も通じて、施設の認知向上やイベント参加への新たな導線を創出。</p> <p>▼写真②利用者募集 説明会</p>  <p>③ コミュニティ形成・交流促進の取り組み 焚き火交流会（6/6）やopen loungeなどを企画・実施し約20名が参加。利用者同士の顔の見える関係づくりを促進し、施設内の横断的なつながり強化に寄与した。</p> <p>▼写真③ 利用者焚き火交流会</p>  <p>④ 林福連携および地域連携事業の検討・調整 林福連携事業に関して、経木生産に関する課題の整理を実施。経木に関しては近々での実現が難しい結論となったが、今後はヒヤリング等を通じてその他の業務における連携等の可能性について検討する。</p>	